

名言・格言

かけがえのない人間になるためには、常に他人と違っていなければならない。

In order to be irreplaceable one must always be different.

ココ・シャネル Coco Chanel

フランスのファッションデザイナー。「シャネル」の創業者。
クリスチャン・ディオール、イヴ・サンローランとともに 20 世紀を代表するファッションデザイナー。



1883年8月19日、フランス南西部オーヴェルニュ地方で生まれる。11歳のときに母が病死、行商人の父にも捨てられ、孤児院や修道院で育った。

18歳で孤児院を出た後、お針子仕事の傍ら、歌手を夢見てキャバレーで歌うようになる。「ココ」は愛称で、当時歌っていた曲名にちなんでつけられた。

シャネルは歌手を目指してオーディションを受けるも、落選が続いたため芸能界への道はあきらめ、当時交際していた将校とパリ郊外へ移る。

そこで退屈しのぎで制作していた帽子のデザインが認められ、将校の援助により1909年にパリのマルゼルブ大通りで帽子のアトリエを開業。

1910年、パリのカンボン通りに帽子専門店を開店。1915年には「メゾン・ド・クチュール」をオープンし、翌年コレクションを発表し大成功を収める。

1921年にシャネル初の香水「No.5」「No.22」を発表。

1939年、大企業として成長した「シャネル」だったが、労働者側がストライキを敢行して対立、シャネルは一部店舗を残しすべてのビジネスを閉鎖、一時引退する。

第二次世界大戦中の1940年、フランスがアドルフ・ヒトラー率いるドイツ軍に占領され、親独のヴィシー政権下となった際、シャネルはドイツの親衛隊少将と愛人関係にあったため、フランス解放後に非難を浴びてスイスへ亡命。

1954年、スイスでの亡命生活を終えパリに戻ったシャネルは、ファッション界へ復帰を果たす。ヨーロッパではバッシングを受けたが、女性の社会進出がめざましかった米国では熱狂的に受け入れられ、翌年シャネル・スーツを発表、モード・オスカー賞を受賞する。

1971年、コレクションの準備中に87歳で没した。

第二次世界大戦中の裏切り行為によって、シャネルの亡骸は高級墓地への埋葬を拒否され、亡命生活を送っていたスイス・ローザンヌの墓地に埋葬された。遺言により、墓石の周りには白い花が咲き乱れている。